2023年度JISEDAI Symposium Lectureship Award募集要項

（和名：次世代シンポレクチャーシップ賞）

1. **目的**

JISEDAI Symposium Lectureship Awardは，有機化学分野において，独創的な研究業績を挙げつつ，将来，活躍が期待される若手研究者を奨励するとともに，受賞者の講演ツアーを通じて国内外に若手研究者の化学をアピールする機会を提供する．

1. **受賞対象者**

2023年4月1日の時点で満36歳未満(1987年4月2日以降に生まれた人)，かつ申請時まで1年以上継続して薬学会に所属する若手研究者(基本的に博士号を有するものとするが，同程度と認められるものも歓迎する)を対象とする．ただし，学生講演賞の対象者（日本薬学会学生会員）は除く．なお，ライフイベント（出産・育児・介護）により研究を休職した場合は，その休職期間を年齢制限の上限から延長する．なお、前年度以前の落選者も、前述の条件を満たし、前回の応募から論文にして1報程度の進展があれば、応募可とする．

本賞受賞者は，原則として受賞年度内に，受賞対象となる研究に関連した内容で海外または国内の大学・企業研究所で講演ツアーを行い（旅費支給），講演ツアーに関しての報告書を執筆しなければならない．なお，報告書は，「ファルマシア」ならびに「化学系薬学部会ホームページ」に掲載する予定である．

1. **受賞件数**

原則1件

1. **応募書類**

所定の応募用紙に必要事項を記入し，PDFファイルをE-mailにて，第20回次世代を担う有機化学シンポジウム事務局(吉村) jisedai21@p.kanazawa-u.ac.jpまでご送付頂くようお願いします．

応募申請書のフォーマットは，レクチャーシップ賞のサイトよりダウンロードしてください．応募申請書の提出は，日本語版，英語版のどちらの形式でも構いません．

**提出書類**
・略歴
・研究概要
・業績リスト
**応募締め切り**

2023年1月27日（金曜日）

書類受付後，メールにて受領の旨をご連絡差し上げます．

なお、本書類はJISEDAI Symposium Lectureship Awardの選考とその後の講演ツアーのみで利用し、それ以外の用途では利用いたしません。

1. **審査方法**

提出書類をもとに予備選考を行います．最大10名程度の書類選考通過者（2月下旬頃に通知予定）には，第21回次世代を担う有機化学シンポジウムに参加登録，ならびに英語要旨の作成を頂いた上，本シンポジウムの講演（英語での講演：発表15分，質疑10分）にて最終審査を行います．発表内容は，日本薬学会奨励賞や化学系薬学部会賞，各薬学支部会賞の受賞対象研究と重複しても構いません．なお，本賞対象の英語講演に関しては，反応と合成の進歩シンポジウムでの講演と重複可能となります．

なお、予備選考で落選した応募者には，本シンポジウムにおいて「講演辞退」または「一般講演（発表内容は変更可）」のどちらかを選択していただくことをご承知おきください．

1. **問い合わせ先**

第21回次世代を担う有機化学シンポジウム事務局 (吉村)
jisedai21@p.kanazawa-u.ac.jp